



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ガバナー月信

GOVERNOR'S

R.I. 第2760地区

MONTHLY LETTER 2011-2012



輝く水面(名古屋港) 画 石原ミチオ

ガバナーメッセージ	2
世界理解月間によせて	
国際奉仕委員長・世界社会奉仕委員長 佐藤文昭	3
ボリオプラス委員長 増田盛英	3
世界理解と平和週間に寄せて	
R平和フェローシップ委員長 石川昌和	4
ガバナー公式訪問を終えて	5
国際ロータリーニュースより	6
上半期新会員紹介	7
お知らせ	
2014～2015年度 ガバナーノミニー選出の報告	10
名古屋東山RC創立15周年記念例会報告	10

地区広報委員会のよもやま話 No1	11
広 告	12
文庫通信 292号	14
ハイライトよねやま 142 紹介	14
会員数及び出席報告(平成23年12月末)	15

2012年2月1日発行

2月
世界理解月間



ガバナーメッセージ

世界理解月間に寄せて

2011年～2012年度 RI 第2760地区

まつ まえ けん すけ
ガバナー 松 前 憲 典

世界理解月間 (World Understanding Month)

1905年2月23日はポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレの4人がシカゴで初めて会食を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日です。よって2月は「世界理解月間」と指定されています。

この月間中、ロータリークラブは、世界平和に不可欠なものとして理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

また、2月23日の創立記念日は世界理解と平和の日 (World Understanding and Peace Day) と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

さらに2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。

なお、1月はロータリー理解月間 (Rotary Awareness Month) で、会員にロータリについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリー以外の一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間がありました。

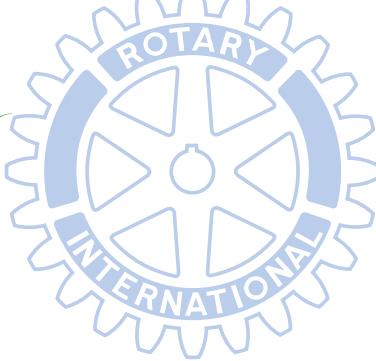
東日本大震災が発生 福島第1原発で事故

東日本大震災が起きた2011年は、歴史に刻まれる年となりました。

大津波は多くの人命を奪ったばかりか、東京電力福島第1原発の三つの原子炉がメルトダウン(炉心溶融)する大事故を招き、世界を震撼させました。警視庁によると、12月28日現在で死者・行方不明者は約1万9千人、建物全半壊は約35万9千戸にのぼりました。

宮城、岩手、福島各県を中心に水道や電気などのライフラインや交通網が寸断され、農林水産業や商工業は壊滅的被害を受けました。がれき処理も大きな課題となっています。3月11日には東京電力福島第1原発事故が発生、水素爆発やメルトダウンが相次ぎ、政府は評価を最も深刻な「レベル7」と発表しました。大量の放射性物質が放出され、福島県を中心に深刻な汚染が広がりました。原発周辺地域は「警戒区域」などに指定され、多くの住民が現在も避難を強いられています。東日本大震災復興対策本部によると、地震・津波被害や原発事故で約33万5千人が仮設住宅などで避難生活を送っています。

なお、震災を機に「社会のために役立ちたい」「社会貢献への意欲が高まる」など、人々の考え方には変化がみられると博報堂生活総合研究所が発表しております。



⑥世界理解月間によせて⑥

国際奉仕委員長・さとうふみあき
世界社会奉仕委員長 佐藤文昭

2011年は色々な出来事が世界中で起きました。

オーストラリア大洪水、約20万人の生活に影響。ブラジル大洪水、806名の死者。2万人を越える被災者。インド大寒波、80人を越えるホームレスが亡くなる。アラブの春、前例のない大規模反政府デモ抗議活動。エジプト騒乱、ムバーラク大統領に対する反発デモ。リビア騒動、カザフィー大佐に対する退陣要求。ニュージーランド大地震、死者約240名。東北地方太平洋沖地震、死者・行方不明者約20,000人、福島市原子力発電所の事故。アメリカ南部竜巻、死者342人。アイスランド火山噴火。ドイツアウトブレイク約50人以上の死者、腸管出血性大腸菌の流行。チリ火山噴火。ノルウェー連続テロ、死者93名。欧州債務問題。イタリア国債急落。

現在、世界の人口約70億1524万人。

1分に130名、1日で約20万人、1年で7000万人増えている。世界中で1年に6000万人が亡くなり、1億3000万人が産まれています。貧富の拡大、温暖化、石油の枯渇が近づき表土と森が失われています。

国連開発計画(UNDP資料)1日1ドル以下で生活している約12億人。1日2ドル以下で生活している人30億人。飢餓状態にあるか不安定な食糧供給に依存している人8億4000万人。飲料用の水が利用できない人16億人。保健医療サービスを受けられない人8億人。医者の割合先進国350人に1人、途上国60,000人に1人。妊婦死亡数10万人あたり先進国8人、途上国450人。5才未満児死亡数1000人あたり先進国9人、途上国145人。

世界では私達が考えられない数の人々が自然災害、紛争、政治不安で貧困飢餓で苦しんでいます。この事を考えるとロータリーの国際奉仕で活動する事は山ほどあります。

どうか、世界の現状にも目を向けて下さる様お願いします。



⑥世界理解月間によせて⑥

ますだもりひで
ポリオプラス委員長 増田盛英

紀元前1500年の壁画にポリオ患者だと言われる人が描かれています。3,500年間ポリオは地球上に続いており私共ロータリアンは1985年から27年掛けてポリオと闘って参りました。この間、約10億の子どもにワクチンを投与し、700万人のポリオ感染を防いで参りました。

1988年はロータリーのイニシアチブを基にし、国連のグローバルポリオエラディケーションイニシアチブという会議で世界中の機関でロータリーを支え、ポリオを絶滅しようと決まった歴史的な年です。

ポリオの発生国は2009年にはインド、パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの4ヶ国なりました。インドは、国が予防接種を与える日を決め、その一日でインド中の子どもに国民総動員でポリオワクチンを接種します。今年2月には1日で1億7千万人の子どもへの接種を終わらせました。1日でポリオ撃退ができるこのシステムは国連でもモデルになっております。

生ワクチンを飲ませると体内に残るので、不活性化ワクチンを注射で接種しようと思っても、予算の関係で日本も未だにできていません。先ほどのインドのように1億7千万人に注射をすれば、予算的には間に合いません。

(次頁につづく)

飲む生ワクチンはセービン博士という方が開発いたしました。この方はシンシナティRCのロータリアンで、ポリオを絶滅するのに立ち上がった大きな1つの縁であろうと思います。

私どもは37年間、堅い決意とともに全ての子どもたちに対する約束として、努力をしているところで、ロータリーが世界に対する約束を守るために今後ともご支援をお願いしたいと思います。

さて、今年度も当地区はインドへポリオワクチン投与に参ります。今年度で3年連続の事業となります。4月1日がインドでの投与の日に決定いたしました。3月30日に出発して4月4日に帰国の予定です。既に82RCにはご案内を差し上げておりますが、ポリオ撲滅の意識を高めて頂くためにも是非多くの皆さんのご参加をお待ちしております。



⑥世界理解と平和週間によせて⑨

ロータリー平和フェローシップ委員長

いし かわ まさ かず
石 川 昌 和

ロータリー平和フェローシップの卒業生は平和と世界理解で世界のいろいろな分野で活躍中です。

この奨学金の募集要項は地区財団委員会より2011年7月版を各クラブ会長に配布しておりますので是非ご活用下さい。

当地区の会員は世界大会の各種行事への参加がやや低調に思われます。例えば世界大会の前々日より開催される平和シンポジウムは会員の平和と世界理解の理解に大変有益であると思います。クラブ単独による世界大会への行事ブースへの参加や、会員の各種の昼食会やシンポジウムの参加が東京や大阪のクラブより消極的に見えます。今年の世界大会はバンコックで5月6日より開催されますが、前々日の5月4日より世界平和シンポジウムがあり、参加者は昼夜3回にわたり討議や会食を共にする事で平和と世界理解のイメージが一段と明確になります。

今年度のバンコックと来年のリスボンの世界大会は特に日本のロータリアンが多数大会に参加し、世界のロータリアンとロータリー財団の最終目的である世界の平和について語り、世界を理解することが何より必要だと思います。何故なら田中作次2012-13年度RI会長が活躍される年度であり、次に日本よりRI会長が選出されるには相当な年月が必要と思われます。

RI第100回記念のバーミンガム世界大会は田中作次大会実行委員長が世界的なインフルエンザの流行で日本より参加者が多数中止する事態でしたが、西洋の地で東洋のリーRI会長と田中R財団トラスティー大会実行委員長の力で成功裡に終了しました。特にR財団の厚意で平和フェロー卒業生から先着100名がバーミンガムに旅費、宿泊をR財団の負担で平和シンポジウムに招待されました。

12-13年度RI田中会長はロータリーに理解が深く約百万ドルを寄付され、特にロータリー平和フェローシップ基金を設立し若い平和フェローの諸君を格別に支援されています。バンコックの世界大会でも同様な企画があり、応募者が殺到しましたが日本のICU関係では4名がR財団より選ばれました。

私も第100回大会の平和シンポジウムに参加する機会があり6月18日の初日午前9時より午後5時までシンポジウム並びに昼食と夜食会翌日19日のシンポジウムと昼食会に参加し日本からのICU平和フェローや世界で活躍している日本出身のフェローの諸君と平和につき学ぶことは大変有益でした。

2月は「世界理解月間」です。ロータリーは世界の組織です。ロータリー会員はただクラブ運営や地域の問題に終始せず世界のロータリー仲間と手を携え、R財団の究極の目的である世界平和と良いことをしようのモットーを忘れない事です。



ガバナー公式訪問を終えて

2011年～2012年度 RI 第2760地区

まつ まえ けん すけ
ガバナー 松 前 憲 典

今年度ガバナー公式訪問は8月18日を最初に11月2日迄の32日間を以って82クラブの会員皆様と久しく懇談させていただき無事終了することができました。いずれの訪問先においてもクラブ会長・幹事はもとより会員皆様より温かい歓迎と身震いを覚えるまでの激励を頂戴し、極めて充実した、そして実り多き公式訪問を終えることができました。

このように完遂できましたのも会員皆様の温かい御支援の賜物と有り難く厚く御礼申し上げます。

さて、手続要覧におけるガバナーの任務の項目の中で公式訪問の目的が以下のように記述されております。

- a ロータリーの重要な問題に关心を持たせる
- b 弱体クラブや問題のあるクラブに特別な关心を払う
- c ロータリアンの意欲をかきたて奉仕活動に参加させる
- b 顕著な貢献をした地区内のロータリアンをガバナー自ら表彰する…とあります。

このような指針に基づき皆様と懇談させていただきました。

今年度ガバナー訪問に先駆けて重き任務を担っていただきましたのはガバナー補佐の方々でございます。地区内8分区よりそれぞれ選任されたガバナー補佐各位のご活躍のお陰で実り多きガバナー訪問が終えられたものと改めて感謝いたしております。申すまでもなくガバナー訪問の前に全82クラブを訪問され、それぞれのクラブの状況を具に取得されたおかげで中身の濃い懇談に繋がったところでございます。

【クラブ会長・幹事との懇談】

例年同様の懇談ではありますが約一時間にわたりクラブの状況や諸活動を具体的にお話しいただき、私からはRI会長・ガバナー方針をはじめ地区からのお願いをお話申し上げました。いずれのクラブにおかれましても極めて規律ある対応を頂き、今さらに皆さん的情熱を感じました。なかでも三河方面の訪問時には新聞記者との懇談の機会を設けて頂きインタビューを受けました。結果、ガバナー公式訪問の有様が地方紙に掲載され、ロータリー活動の広報に成果があったものと思います。

RIテーマ「ここの中を見つめよう 博愛を広げるために」

地区テーマ「会員増強とクラブの活性化」

改めて記述致しますが、バネルジーRI会長のテーマを強くお願ひいたしてまいりました。…自分の心を見つめましょう、そして人間愛の気持ちを強く持ちましょう…と、バネルジー会長の呼びかけに強く感銘を受け、これを広く会員の皆様に実践をお願いしたところでございます。また、私がサブテーマとして掲げました老子の言葉を引用しての「老子の人生3期説」も皆様にお聞きいただきました。

(次頁につづく)

第一期 自分探しの時代、第二期 自己実現の時代、第三期 社会貢献の時代…

特に60歳代を迎えるにあたり第三期の社会貢献を深く考えてみようと、RIテーマにからめて老子の教えを引用してお話しさせてもらいました。

「会員増強とクラブの活性化」

今年度のサブテーマとして皆様にお願いいたしていたところ、訪問先各クラブの皆様のご努力が既に大きな実を結びつつありました。

2月号月信記載のように大きな成果をあげていただいております。会員増強はロータリー活動の要でございます。5000人超の会員を目指して引き続きのご支援と努力をお願い致します。

【結び】

愛知県のほぼ中央を流れる境川が尾張と三河を分ける境界となっていることを知りました。この川で地域文化が大まかに区分けされております。企業や個人の気質は地域の伝統に意外と影響され、グローバル時代にあってもこの川から東の三河には三河らしい企業が多く、尾張には尾張らしい企業が多いことを学びました。昔からの文化の蓄積からそれぞれの気質があるように感じました。私は三河の方々の情熱的気風に感動を覚えております。今回の公式訪問では、各クラブが熱心にロータリー活動をされ、奉仕活動に取り組んでおられるのを拝見して感動を覚えると共に多くの事を学びました。

また、松前年度のための地区協議会を目前に体調を崩し、入院することとなり、実のところガバナー任務遂行に憂慮さえする時もありましたが、訪問先々での皆様から頂いた激励が大きな支えになり、気力も増大し、結果今日を迎えることができました。会員の皆様から頂きましたこの感激は終生忘れることができません。重ねて衷心より御礼申し上げてガバナー公式訪問の御報告とさせていただきます。

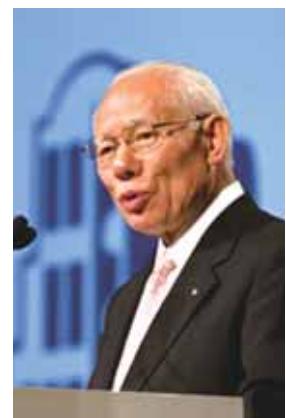


1月17日発表 国際ロータリーニュースより



2012-13年度 RI テーマ
奉仕を通じて平和を
Peace Through Service

2012年～2013年度 RI 会長 たなかさくじ 田中作次



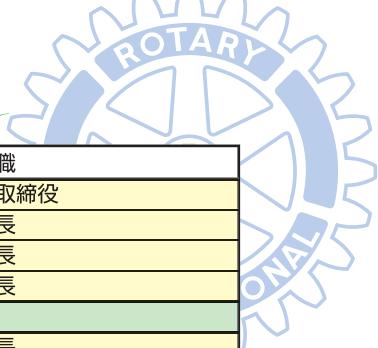
ようこそロータリーへ ともに友情の輪を広げよう

2011-12年度上半期 (2011.7.1~2011.12.31入会) 新会員名



クラブ名	入会日	氏名	勤務先	役職
半田	7月7日	岩松元志	知多信用金庫	専務理事
常滑	7月1日	石原治	竹内明税理士事務所	副事務所長
東海	7月6日	早川康司	合資会社糸重	代表
東海	7月6日	小出靖晃	有限会社小出塗装店	代表取締役
東海	7月6日	鶴飼正男	愛知製鋼株式会社	取締役
東海	7月20日	寺野伸一	株式会社和泉石材店	取締役
東海	10月5日	高田克己	株式会社日鉄ウォーター	中部支店長
東海	11月2日	深谷栄太郎	八角株式会社	専務取締役
半田南	7月5日	杉山知子	杉山歯科医院	院長
一宮	7月7日	加藤信貴	名鉄観光バス株式会社	代表取締役社長
一宮	7月7日	大西顕信	東邦ガス株式会社一宮営業所	所長
一宮	7月7日	大藪浩志	中部電力株式会社名古屋支店一宮営業所	所長
一宮	7月7日	塙原義成	株式会社名鉄犬山ホテル	常務取締役副総支配人
一宮	7月14日	中桐克英	株式会社三菱東京UFJ銀行一宮支社	支社長
一宮	9月8日	瀬古篤司	株式会社アイ・シー・シー	常務取締役
津島	7月22日	山本一之	三菱東京UFJ銀行津島支社	支社長
一宮北	12月1日	新井貴美子	国際運輸株式会社	取締役
一宮北	12月1日	山本小夜美	株式会社山運	取締役会長
稻沢	10月5日	山脇敏夫	尾張大國靈神社	宮司
あま	8月23日	黒野友之	名鉄グランドホテル	総支配人
あま	9月5日	稻垣秀樹	国光工業株式会社	代表取締役
尾張中央	7月6日	松浦正義	株式会社東洋特殊化学	代表取締役
尾張中央	8月3日	魚住尚三	株式会社魚住建設	代表取締役
尾張中央	12月7日	宮川真一	愛伸商工株式会社	代表取締役
瀬戸	7月6日	大澤英雄	合資会社大澤起業 大沢石材店	役員
瀬戸	7月6日	戸田由久	株式会社マルヨシ	役員
瀬戸	7月6日	中谷安伸	株式会社三菱東京UFJ銀行瀬戸支社	支社長
瀬戸	11月30日	小山光彦	中部電力株式会社 旭名東営業所	所長
小牧	8月3日	今村政宏	株式会社新栄重機	専務取締役
春日井	7月1日	加知康之	東濃信用金庫鷹来支店	支店長
春日井	7月1日	中島泉	中部大学	副学長
尾張旭	8月26日	仲澤昌容	プラス・アルファ株式会社	代表取締役
名古屋空港	10月3日	安藤勝幸	株式会社エイセブジャパン	代表取締役社長
名古屋空港	10月3日	柴田和宏	株式会社シバタ	代表取締役社長
名古屋空港	11月7日	田中秀典	旭興業株式会社	取締役営業部長
名古屋空港	11月7日	伊藤菜於子	有限会社茜雅	代表取締役
名古屋空港	11月7日	阿萬裕子	あつた労務管理	代表
瀬戸北	8月23日	磯村幸夫	家政専門学校緑ヶ丘女学院	理事
岩倉	11月15日	原弘	株式会社大和	代表取締役
名古屋	7月5日	阿波典久	株式会社電通 中部支社	執行役員中部支社長
名古屋	7月5日	久末裕史	株式会社ジェイアール東海高島屋	代表取締役社長
名古屋	7月5日	神谷誠	税理士法人トーマツ	所長
名古屋	7月5日	荻野浩三	株式会社三井住友銀行	常務執行役員名古屋営業本部名古屋営業部担当兼 名古屋法人営業部長
名古屋	7月5日	佐々木敏夫	株式会社名古屋三越	
名古屋	7月5日	渋谷文平	社会福祉法人名古屋キリスト教社会館	事務長
名古屋	7月5日	鈴木昌義	株式会社大和屋守口漬総本家	代表取締役社長
名古屋	7月12日	鈴木宏昌	明治安田生命保険相互会社	執行役員名古屋本部長
名古屋	8月9日	小川正人	全日本空輸株式会社	上席執行役員名古屋支店長
名古屋	8月23日	中村克央	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 東海支社	常務執行役員 東海支社長
名古屋	8月23日	佐藤幹夫	日本放送協会 名古屋放送局	局長
名古屋	8月23日	杉町真	東京海上日動火災保険株式会社	常務執行役員
名古屋	9月20日	平松宏茂	オリエンタルビル株式会社	常務取締役
名古屋	11月22日	松田武	サントリービア&スピリッツ株式会社	常務取締役 東海・北陸営業本部長
名古屋西	7月7日	早川登	東朋テクノロジー株式会社	取締役副社長
名古屋西	7月7日	三石栄司	三機工業株式会社	執行役員副社長
名古屋西	7月7日	佐藤銀康	日本電話施設株式会社	取締役モバイルネット事業本部長
名古屋西	7月21日	熊崎孝雄	テルウェル西日本株式会社	取締役東海支店長
名古屋西	7月21日	高渕一幸	NTTコムウェア東海株式会社	代表取締役社長
名古屋西	10月13日	村田毅	キリンビール株式会社	愛知支社長
名古屋南	7月13日	坂井田勉	株式会社大垣共立銀行 愛知法人営業部	取締役部長
名古屋南	9月28日	神原克浩	日本放送協会 名古屋放送局	企画総務部長

クラブ名	入会日	氏 名	勤務先	役 職
名古屋みなど	9月2日	里 地 紀哉	株式会社NTT西日本一東海	名古屋南営業支店長
名古屋みなど	9月2日	加 藤 健 仁	株式会社中部システム事務機	代表取締役社長
名古屋東南	7月6日	水 浦 弘 康	日本生命保険相互会社 名古屋南支社	支社長
名古屋東南	7月6日	森 谷 勝 美	東洋インキ株式会社中部支社	執行役員 中部支社長
名古屋東南	7月6日	山ノ内 泰 央	株式会社三交クリエイティブ・ライフ	取締役社長
名古屋東南	9月7日	糸魚川 浩 光	リアルインベストメント・アドバイザーズ株式会社	代表取締役社長
名古屋東南	11月2日	塚 本 政 則	有限会社塚本空調設備	代表取締役
名古屋東南	12月7日	中 川 彰	日本車輪製造株式会社	取締役社長
名古屋中	7月4日	一 政 芳 晴	東海東京証券株式会社	名古屋支店長
名古屋中	8月1日	瀬 木 隆一郎	中部電力株式会社	中営業所長
名古屋中	9月5日	山 下 弘 道	株式会社NTT西日本一東海	名古屋中央営業支店長
名古屋中	11月7日	山 本 尚	オアシス国際特許事務所	所長
名古屋中	12月5日	川 口 誉 夫	株式会社サンフードシステム	代表取締役社長
名古屋瑞穂	7月7日	神 田 広 一	東海東京証券 新瑞橋支店	支店長
名古屋瑞穂	7月7日	山 口 哲 司	株式会社テツコーポレーション	代表取締役
名古屋瑞穂	7月7日	湯 澤 勇 生	中部メイキコー株式会社	代表取締役社長
名古屋瑞穂	7月7日	湯 澤 信 雄	株式会社メイジ	代表取締役社長
名古屋瑞穂	12月1日	山 本 英 雄	富士ゼロックス愛知株式会社	専務取締役
名古屋大須	7月14日	林 富 徳	株式会社ファイティック	代表取締役社長
名古屋大須	8月25日	石 田 浩 之	株式会社NTTネオメイト東海支店	取締役東海支店長
名古屋大須	10月6日	武 藤 恵美子	ゆうゆう内科神経科	副院長
名古屋栄	10月3日	高 木 裕 明	伊勢久株式会社	代表取締役社長
名古屋名南	7月5日	宮 本 浩 史	東海東京証券株式会社鳴海支店	支店長
名古屋名南	11月1日	江 松 央 統	福松不動産販売株式会社	代表取締役
名古屋名南	11月1日	大 平 明 子	ハイパーソールズ株式会社	専務取締役
名古屋名駅	7月20日	安 藤 和 史	株式会社マイエレック	代表取締役社長
名古屋名駅	7月20日	原 田 泰 孝	名鉄産業株式会社	代表取締役社長
名古屋名駅	7月20日	林 立 宏	三井物産株式会社 中部支社	副支社長
名古屋名駅	7月20日	長 澤 正 志	鹿島建設株式会社	営業統括部長
名古屋名駅	8月24日	栗 原 幸 宏	第一生命保険株式会社名古屋総合支社	支社長
名古屋名駅	8月24日	六 鹿 敏 也	太洋基礎工業株式会社	取締役 名古屋支店長
名古屋名駅	8月24日	篠 田 正 一	三井住友海上火災保険株式会社	名古屋企業営業第二部長
名古屋名駅	8月24日	菅 生 邦 孝	ジェイアール東海不動産株式会社	代表取締役社長
名古屋名駅	10月19日	伊 藤 清 志	株式会社丹青社名古屋支店	名古屋支店長
名古屋名駅	10月19日	十 川 直 之	阪和興業株式会社名古屋支社	取締役名古屋支社長
名古屋名駅	12月7日	川 田 武 司	株式会社アドヴィックス	取締役社長
名古屋丸の内	7月7日	立 石 博 明	株式会社グローバルクリーン	代表取締役
名古屋丸の内	10月20日	金 子 宗 史	Goldenchild Production Assist	代表
名古屋丸の内	10月20日	北 原 正 啓	株式会社エムシーセンター	代表取締役
名古屋北	8月5日	吉 富 広 紀	株式会社オーパス	代表取締役
名古屋北	9月2日	藏 富 恒 彦	藏富法律特許事務所	所長
名古屋東	7月11日	澤 井 利 之	つばめ自動車株式会社	専務取締役
名古屋守山	7月6日	竹 田 浩 教	有限会社楨設計	代表取締役社長
名古屋守山	7月6日	金 森 徳三郎	株式会社金森ビル	相談役
名古屋守山	7月13日	加 藤 忠 晴	株式会社フジチュウ	常務取締役
名古屋守山	8月10日	田 内 哲 雄	田内機工株式会社	専務取締役
名古屋守山	9月7日	河 本 力	学校法人河本学園吉根みどり幼稚園	理事長
名古屋守山	10月5日	七 田 隆 二	株式会社エンジニアリング中部	代表取締役
名古屋守山	12月7日	井ノ上 由貴男	税理士法人タスクマネジメント	代表社員
名古屋和合	7月6日	山 田 和 弘	株式会社山田事務所	代表取締役専務
名古屋和合	9月14日	久 保 哲 政	双海電設株式会社	代表取締役社長
名古屋和合	10月5日	清 水 正 久	トランコム株式会社	代表取締役社長
名古屋名東	7月12日	宮 澤 伸 光	東海東京証券株式会社	支店長
名古屋名東	10月4日	古 川 長 武	国際電業株式会社	代表取締役社長
名古屋錦	9月6日	藤 岡 省 吾	社会福祉法人いづみ会	理事長
名古屋東山	7月1日	大 島 一 輝	大島精密工業株式会社	代表取締役
豊橋	9月22日	岩 佐 朝 実	株式会社総合開発機構	取締役社長
豊橋	9月29日	青 木 正 光	日本放送協会 豊橋支局	支局長
豊橋	12月1日	長 濱 貴 彦	横山内科	院長
豊橋	12月1日	井 口 貴 嗣	井口土建株式会社	代表取締役専務
蒲郡	7月1日	古 屋 俊 児	東海東京証券株式会社蒲郡支店	支店長
蒲郡	7月1日	小 林 正 人	蒲郡信用金庫	常務理事



クラブ名	入会日	氏名	勤務先	役職
豊橋北	8月2日	金森正芳	大信企業株式会社	代表取締役
豊橋北	8月2日	中村豊幸	株式会社JTB中部 豊橋支店	支店長
豊橋北	11月1日	口開義文	大和ハウス工業株式会社 豊橋支店	支店長
豊橋北	11月1日	稻垣雅之	岡崎信用金庫 花田支店	支店長
豊川	11月16日	内藤泰宏	内藤メンタルクリニック	院長
田原	7月21日	岩瀬忠成	豊橋信用金庫 田原支店	支店長
田原	10月6日	平田勤	豊橋商工信用組合 田原支店	支店長
田原	11月24日	田中宏征	三菱東京UFJ銀行 田原支店	支店長兼支社長
渥美	7月6日	杉浦弘樹	合資会社杉浦石油商会	代表取締役
渥美	7月6日	土井文好	株式会社土井組	代表取締役
渥美	7月13日	荒木誠一	有限会社中山工務店	代表取締役
渥美	7月13日	安藤友昭	中部電力株式会社渥美火力発電所	所長
渥美	7月13日	宮本智弘	株式会社金広商店	代表取締役
豊川宝飯	9月6日	浅野晋	株式会社松栄管工	代表取締役社長
豊橋ゴールデン	10月28日	成宮浩司	丸文鉄工有限会社	代表取締役
豊橋ゴールデン	11月18日	伊藤隆穂	伊藤隆穂法律事務所	弁護士
田原パシフィック	7月1日	河合繁樹	株式会社河建	代表取締役
田原パシフィック	7月1日	鈴木江理	有限会社キーパー	専務取締役
田原パシフィック	7月1日	宮原健剛	澄海の里	代表取締役
豊橋東	11月16日	渡辺誠	渡辺誠建築設計事務所	代表
岡崎	7月6日	藤秀壮	住友生命保険相互会社愛知東支社	支社長
岡崎	7月6日	畠中昭信	SMB C日興証券株式会社岡崎支店	支店長
岡崎	7月6日	石川敏郎	石川包材産業株式会社	代表取締役
岡崎	7月6日	三浦弘行	株式会社大垣共立銀行岡崎支店	支店長
岡崎	7月6日	大瀧敏幸	中部電力株式会社岡崎支店	執行役員岡崎支店長
岡崎	9月14日	松平好治	日本生命保険相互会社愛知東支社	支社長
岡崎	10月26日	藤井康正	フジイ住宅株式会社	代表取締役専務
豊田	7月14日	伊藤正人	株式会社川平屋	代表取締役社長
豊田	7月14日	新井利和	株式会社ホテル豊田キャッスル	代表取締役社長
豊田	7月21日	大井啓行	三菱東京UFJ銀行豊田支社	支社長
豊田	7月28日	三宅正恭	株式会社メック	代表取締役
豊田	8月25日	筒井達矢	豊田通商株式会社	執行役員
岡崎南	7月5日	大河原誠	岡崎信用金庫	副理事長
岡崎南	7月5日	竹内光博	株式会社岡崎ニューグランドホテル	代表取締役
岡崎南	7月5日	山崎浩司	山崎法律事務所	所長
豊田西	9月12日	近藤保彦	株式会社大丸松坂屋百貨店	豊田店 店長
豊田西	10月17日	神谷芳之	株式会社メンテック	代表取締役専務
岡崎東	7月7日	鈴木佳樹	岡崎信用金庫	本店営業部長
豊田東	7月6日	内山雄司	株式会社花桂	代表取締役
豊田東	9月1日	吉田英樹	株式会社夢住力	代表取締役
岡崎城南	9月1日	近藤友一朗	ヒサコー観光有限会社	取締役専務
岡崎城南	9月1日	京幸一	小林工業株式会社	部長
岡崎城南	11月1日	星野雄一	株式会社W-ingコーポレーション	代表取締役
岡崎城南	11月1日	堤英明	株式会社緑風造園	専務取締役
豊田三好	7月4日	伊藤隆守	有限会社伊藤組	代表取締役
豊田中	7月8日	福岡和則	大日通信株式会社	代表取締役
豊田中	7月8日	佐野宏徳	第一生命株式会社	営業推進統括部長
刈谷	8月1日	三品康雄	刈谷商工会議所	専務理事
刈谷	8月29日	桂木正樹	トヨタ紡織株式会社	常勤監査役
安城	7月1日	青山竜也	株式会社オヤマ・インベスタートーズ・パートナー	代表取締役
安城	7月1日	恒川憲一	株式会社シー・エム・バー	代表取締役
安城	7月1日	新田高広	東海東京証券株式会社	支店長
安城	10月7日	外山勝美	新英金属株式会社	常務取締役
安城	12月25日	小野田真代	司法書士行政書士おのだ事務所	副代表
西尾	7月5日	太田香代子	東海東京証券 西尾支店	支店長
西尾	10月4日	金戸俊哉	三菱東京UFJ銀行 西尾支社/西尾支店	支社長兼支店長
碧南	7月6日	鈴木泰博	クロタ精工株式会社	代表取締役
碧南	8月3日	奥津順司	衣浦グランドホテル	総支配人
一色	7月1日	渡邊勝行	有限会社オインク	社長
西尾KIRARA	9月16日	秋山正純	秋山歯科医院	院長
西尾KIRARA	10月14日	榎原章	株式会社三河機工	代表取締役

*データーは各クラブからのご報告に基づき掲載しております。ご協力ありがとうございました。引き続き「地区内会員5,000名越え」をめざしてまいりましょう。

おしらせ / 2014～2015年度 ガバナーノミニー選出の報告

地区指名委員会(委員長 片山主水パストガバナー)より、同委員会は2012年1月6日開催の地区指名委員会において2014～2015年度のガバナー候補として、近藤雄亮君(名古屋瑞穂ロータリークラブ)を指名した旨、1月7日に報告を受けました。

国際ロータリー細則第13条の規定により、2014～2015年度ガバナーノミニーとして近藤雄亮君の選出が確定したことをご報告いたします。



こんどう ゆうすけ
近 藤 雄 亮

1947年9月20日生
三明電機株式会社 取締役社長

◆ロータリー歴◆

- 1981年10月1日 名古屋瑞穂ロータリークラブ入会
- 1991～1992年度 クラブ幹事
- 2001～2002年度 地区ロータークト委員会 委員長
- 2002～2003年度 クラブ会長
- 2008～2009年度 西名古屋分区ガバナー補佐

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー／ベネファクター／米山功労者

おしらせ / 名古屋東山RC創立15周年記念例会報告



たに むら しげる
名古屋東山ロータリークラブ会長 谷 村 茂

年末の12月8日に創立15周年記念例会を開催いたしました。1996年9月19日の創立総会から15年という月日が流れたわけですが、長いようで短かったともいえます。1年以上前から実行委員会を組織して式典の準備をしてきましたが、3月の東日本大震災の発生とその後の被害状況を考慮して一時は中止も検討されました。最終的には簡素に行うことを前提として実施する事としましたので、招待者は東名古屋分区ガバナー補佐・分区幹事、親クラブの名古屋和合ロータリークラブ会長・幹事と、サポートしている会の代表者に絞り、会員の配偶者、会員OBとその配偶者に特別参加していただきました。

現在、名古屋東山RCは会員数37名ですが、これまでの退会者は70名近くにのぼります。そこで、この機会をきっかけとして会員OBに“カムバック”していただく事を念頭に置いて、できるだけ声をかけさせていただきました。式典には10名弱のOBに参加していただく事ができましたので、今後は機会ある毎に“カムバック”勧誘をしていきたいと思います。

15周年記念例会は40分間の式典、1時間の講演会、そして2時間の懇親会での三部で行われ、式典は来賓祝辞と共に松前ガバナーからの祝電の披露、15周年記念事業の発表など厳粛な中にも和やかな雰囲気で進められました。講演会は庭園文化を語らせたら日本でも1、2だと思われる野村勘治氏に特にお願いして「尾張名古屋の庭園文化」を語っていただき、我々を取り巻く歴史に思いをはせていただきました。第3部の懇親会は「津軽三味線・和太鼓の競演」で景気付けをした後、食事となりましたが、歓談を通じて会員とOBとの親睦を推進できたと思いますし、最後の「手に手つないで」によって例会を和やかに終える事ができました。

今年度は全ての事業を「15周年記念事業」と銘打って行いますので、年度後半はいよいよ、今年度クラブ目標の「親睦活動の推進」「会員増強と維持」「継続事業の推進」を確実に進めて名実共に次の年度へと繋いでいくように頑張りたいと思います。



地区広報委員会のよもやま話 No. 1

第2760地区広報委員会

委員長：裕伸夫（豊田西）
委員：川澄哲裕（半田南）
深石公彦（岩倉）

副委員長：佐久間武美（豊橋北）
岡田邦義（岡崎）
城野八代江（名古屋名駅）
池森由幸（名古屋千種）
堀尾明史（尾張中央）

広報とは？

広報（こうほう）とは、企業だけでなく行政や各種団体の活動内容や商品などの情報発信を行う業務、またはその担当者や部署を示します。公報と誤解される事がありますが、公報は行政機関から市民へのお知らせに限られたものです。また、広告と混同されることがあります、広告が新聞や雑誌、テレビなどの広告枠を買って商品や企業の宣伝を行うことであるのに対し、広報とは情報を発信することで、新聞や雑誌などの媒体に記事として取り上げてもらう、または、従業員や株主、消費者などのステークホルダー（利害関係者）に活動内容などを理解してもらう活動です。

最大の特徴は、情報を発信する側がメディアにお金を支払う必要のない宣伝であり、それ故に情報を取り上げるかどうかはメディア側が決める、ということです。広告は広告主が事前に枠を買うので莫大な出資が必要となり、それ故、広告不掲載は「メディアが仕事を全うしていない」こととなり非難の対象となります。広報においてはメディアが記事を取り上げないとしても、その後の関係にヒビが入ることはあるかもしれませんのが非難はされる理由にはなりません。

極端に言えば、「広報活動はタダでもできる」ということになりますが、そう簡単なものではありません。まず、メディアが取り上げたくなるような情報でなければいけませんので、情報の発信方法には工夫が必要となります。そのためには時間と人手がかかりますので、準備にはやはり経費はかかるものです。（Wikipedia引用）

第2760地区広報委員会では地区公式Web-Site（ホームページ）の中に、対外的な情報発信を主な目的とした広報委員会のサイトを運用しています。広報委員会のサイトでは国際ロータリーで制作されたムービーの中で特に日本語に翻訳された番組を集めてあるページも用意しました。これらは、国際ロータリーが広く一般の方々にどのような広報（情報発信）を行っているのかがよく判るものですし、非常に仕上がりの良い高品質なムービーですので、是非、会員は一度は見ておくべき資料だと思います。例会において、プロジェクトで会員にお見せ下さる企画も考えていただけると良いかと思います。

来年度も、引き続き地区広報委員会のWeb-Site（ホームページ）を介して、各クラブ間、報道機関（最初は中部経済新聞になるかとは思いますが）、一般市民との絆を強めていければと思っています。現在、ロータリークラブに係わらず、一般的に色々な企業や団体、個人がホームページを作つて公開していますが、一度ホームページを作ってしまえばそれで安心してしまっているように思います。地区広報委員会では、第2760地区的Web-Site（ホームページ）をハブ（中心軸）として、継続的に各クラブや一般市民の方々と結ばれていくべきだと思っています。そのためには、各クラブからの情報提供も継続的にお願いする事になりますので、是非、ご協力をお願いいたします。

次号から、地区広報委員会の活動について順次ご報告していく予定にしています。

The screenshot shows the International Rota... website's public relations section. At the top, it displays the title "国際ロータリー 2760地区 広報委員会" and "Rotary International District 2760, Public relations Committee". Below this, there are two main categories: "ロータリーの広報活動" (Rotary's PR activities) and "対外的な広報活動" (External PR activities). Under "ロータリーの広報活動", there are sub-points: "クラブ活動自体" (Club activities themselves), "例会を解放" (Release of meetings), "記者会見" (Press conferences), "プレス・リリース" (Press releases), "公開講座等の開設" (Opening of public lectures etc.), and "クラブ説明資料の制作、配布" (Production and distribution of club introduction materials). Under "対外的な広報活動", there are sub-points: "各クラブのウイークリー" (Weekly reports from clubs), "地区からのガバナー月信" (Governor's monthly newsletter from the district), "ロータリーの友" (Friends of Rotary), "地区大会" (District conference), "IM大会" (IM conference), "地区協議会" (District meeting), and "国際大会" (International conference). At the bottom, there is a link labeled "IT利用 (ウェブサイト等)" (Utilization of IT (websites, etc.)).



1841年、初代豊島半七が「綿屋半七」という屋号で織維問屋を起したのが、豊島の始まりです。以来、百七十年の歴史の中で、時代の変化に応じて事業領域を拡充し、現在では原料・原糸から最終製品まで、総合的に取り扱う織維商社として発展を遂げることができました。伝統から変革・発展へ。これからも、変化の激しいマーケットを冷静に捉え、そのニーズに熱意をもってチャレンジしつづけることが、私たちの使命だと考えます。

▲ 豊島株式会社

本 店 一宮市せんい 2 丁目 5 番 11 号 0586-76-7561
 名古屋本社 名古屋市中区錦 2 丁目 15 番 15 号 052-204-7711
 東京本社 東京都中央区日本橋富沢町9番10号 03-3661-1070
 浜松支店 浜松市中区砂山町 335 番地 4 053-454-4131



情熱。

綜合建築・鉄骨工事・リース建物 名古屋建商株式会社

代表取締役 千 田 豪

営業所 名古屋市千種区今池南29番23号
TEL (052) 733-0666(代)

工 場 小牧市藤島字居屋敷24
TEL (0568) 77-7538

生涯を通じて美味しく食べよう！

健康は口から
歯を大切に

森 歯科医院

森 榮

まごころと笑顔 やすらぎと癒しをお届けしております
パーティー・ウェディング・イベント・セレモニー等の司会者・人材の派遣・企画運営

株日本バンケットプロモーション

厚生労働大臣許可 (般23-02-0483)

国際ロータリー第2760地区
2011-2012年度 地区RCC委員会
委員長 松崎 美都子
名古屋守山ロータリークラブ所属

〒450-0002
名古屋市中村区名駅3-9-13
TEL052-562-1311 FAX052-562-1312
E-mail info@nbpro.co.jp

人材派遣業

株式会社 プラスワン

代表取締役 加 藤 恭 章

〒491-0354 愛知県一宮市萩原町朝宮744番地
TEL (0586) 68-5314
FAX (0586) 69-5990

一般・業務用パン製造販売
愛知県学校給食パン・米飯委託工場

株式会社 東海パン

代表取締役 長谷川 正 己

〒491-0005 愛知県一宮市西大海道字宅美8番地
電話(0586) 77-3230

文庫通信 292号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

◎「クラブ活性化の為の知恵」

大澤徳平 2011 1p (D.2640月信)

◎「会員増強におもう」

杉本直 2011 1p (D.2650月信)

◎「ロータリーの意味論(3)人間モラトリアム」

久野 薫 2011 4p (D.2680月信)

◎「最近思うこと」

大西省司 2011 1p (D.2650月信)

◎「ロータリーの意味論(4)因縁果律」

久野 薫 2011 4p (D.2680月信)

◎「例会は楽しいですか~『職業奉仕について』」

森 玄房 2011 2p (D.2550月信)

◎「ロータリーの意味論(5)犠牲なき奉仕」

久野 薫 2011 4p (D.2680月信)

◎「日々是職業奉仕」

大澤徳平 2011 1p (D.2640月信)

◎「基本」

玉井公詞 2011 1p (D.2650月信)

◎「10月職業奉仕月間に因んで」

米田眞理子 2011 2p (D.2640月信)

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



ハイライトよねやま 142

1. 公益財団法人として新たなスタートの年に

2012年の年頭に当たり、嬉しいご報告をいたします。この数年間、全国34地区から選出された理事・評議員の皆さんにご検討頂いてきた、公益法人移行の申請作業が終了し、1月4日付で公益財団法人ロータリー米山記念奨学会としての登記が完了しました。

2. 寄付金速報 — 2012年もよろしくお願いします —

12月までの寄付金は前年同期と比べて2.6%減、約2,000万円減少の7億9,200万円となりました。普通寄付金が1.2%減、特別寄付金が3.1%減でしたが、5人の方々から各100万円のご寄付をいただいたこともあり、12月単月だけで比較すると約760万円増加しました。多くの皆様からのご支援に心から感謝申し上げます。

3. 台湾学友会総会・ロータリークラブ訪問記

12月17日、社団法人中華民国扶輪米山会(台湾米山学友会)の年次総会が台北市内で開かれました。100人を超える学友のほか、日本からは第2600・2750・2660地区のロータリアン約20人が参加。例年行われる外部講師の講演、理事会報告、新入会員の紹介に加え、台湾学友会が支援する日本人奨学生がスピーチをしました。

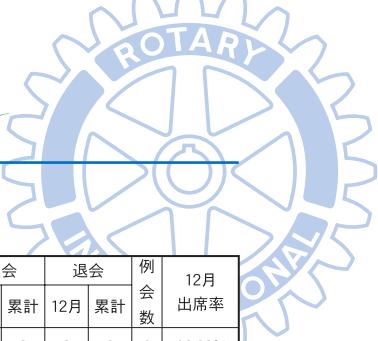
4. ロータリアンの家族から台湾学友会に寄付

第2660地区大会に参加した台湾学友会の許國文さんと林維宏さんに、ロータリアンのご家族から嬉しい申し出がありました。同学友会が日本への恩返しとして、台湾に留学する日本人学生を奨学支援していることに感銘を受けた西谷文江さんが毎年10万円を4年間、この奨学事業のために寄付したいと申し出てくださいました。

ハイライトよねやま

検索

URL:<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>



会員数及び出席報告（平成23年12月末）

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月	入会		退会		例会数	12月出席率
		2011年 7月1日	2011年 7/1女性	2011年 12月末日	女性	12月	累計	12月	累計		
南尾張分区	半田	65	3	65	3	0	1	1	1	4	98.05%
	常滑	45	0	44	0	0	1	2	2	4	90.83%
	東海	49	2	52	2	0	6	1	3	4	97.61%
	東知多	23	1	23	1	0	0	0	0	3	73.58%
	半田南	43	1	43	2	0	1	1	1	3	99.21%
	知多	23	0	22	0	0	0	0	1	3	93.94%
	大府	17	2	17	2	0	0	0	0	4	85.00%
	7RC	265	9	266	10	0	9	5	8		91.17%
西尾張分区	一宮	85	0	89	0	0	6	0	2	3	98.33%
	津島	73	4	72	4	0	1	0	2	3	97.99%
	尾西	22	1	21	1	0	0	1	1	3	95.45%
	一宮北	38	0	39	2	2	2	1	1	3	96.13%
	稻沢	53	0	54	0	0	1	0	0	3	93.99%
	あま	81	1	81	1	0	2	1	2	4	96.26%
	名古屋清須	37	1	33	0	0	0	1	4	3	92.72%
	尾張中央	32	0	35	0	1	3	0	0	3	83.15%
	一宮中央	49	8	47	7	0	0	0	2	3	95.04%
	9RC	470	15	471	15	3	15	4	14		94.34%
東尾張分区	瀬戸	57	3	59	3	1	4	1	2	3	96.99%
	犬山	69	0	67	0	0	0	2	2	3	98.44%
	江南	49	2	50	2	0	1	0	0	4	94.89%
	小牧	36	2	36	2	0	1	1	1	3	89.89%
	春日井	49	3	51	3	0	2	0	0	4	98.53%
	尾張旭	29	2	30	2	0	1	0	0	3	94.44%
	名古屋空港	50	1	55	3	0	5	0	0	3	98.74%
	瀬戸北	70	7	69	7	0	1	1	2	3	100.00%
	岩倉	18	2	18	2	0	1	0	1	2	94.44%
	名古屋城北	32	3	32	3	0	0	0	0	3	100.00%
	愛知長久手	23	4	21	3	0	0	2	2	3	93.49%
	11RC	482	29	488	30	1	16	7	10		96.35%
西名古屋分区	名古屋	177	0	190	0	0	14	1	1	3	88.43%
	名古屋西	98	0	102	0	0	6	0	2	3	89.10%
	名古屋南	120	0	120	0	0	2	2	2	3	91.20%
	名古屋みなど	71	0	71	0	0	2	0	2	3	99.48%
	名古屋東南	76	9	81	9	1	7	2	2	3	87.41%
	名古屋中	129	0	133	0	1	5	1	1	4	96.91%
	名古屋瑞穂	63	0	67	0	1	5	1	1	4	97.26%
	名古屋大須	59	4	60	5	0	3	0	2	5	97.70%
	名古屋栄	81	0	81	0	0	1	1	1	4	94.63%
	名古屋名南	59	6	63	7	0	4	0	0	3	95.45%
	名古屋名駅	79	6	88	6	1	11	2	2	3	96.98%
	名古屋丸の内	45	4	46	4	0	3	1	2	4	95.29%
	中部名古屋みらい	28	9	28	9	0	0	0	0	3	62.96%
	13RC	1,085	38	1,130	40	4	63	11	18		91.75%

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月	入会		退会		例会数	12月出席率
		2011年 7月1日	2011年 7/1女性	2011年 12月末日	女性	12月	累計	12月	累計		
東名古屋分区	名古屋北	87	0	86	0	0	2	2	3	3	98.62%
	名古屋東	88	0	87	0	0	1	1	2	4	86.27%
	名古屋守山	48	3	53	3	1	7	1	2	3	92.36%
	名古屋和合	99	0	99	0	0	3	2	3	3	89.63%
	名古屋名東	58	8	58	7	0	2	2	2	3	92.75%
	名古屋名北	38	4	38	4	0	0	0	0	3	95.29%
	名古屋千種	42	3	42	3	0	0	0	0	3	96.34%
	名古屋昭和	47	0	47	0	0	0	0	0	3	88.31%
	名古屋錦	30	8	31	8	0	1	0	0	3	94.37%
	名古屋東山	36	3	36	3	0	1	1	1	4	95.27%
	名古屋葵	25	0	25	0	0	0	0	0	4	78.00%
	11RC	598	29	602	28	1	17	9	13		91.56%
東三河分区	豊橋	120	3	121	3	0	2	0	1	4	93.22%
	蒲郡	57	0	58	0	0	2	1	1	3	90.29%
	豊橋北	82	5	85	5	0	4	0	1	3	95.37%
	豊川	70	1	70	1	0	1	0	1	3	97.92%
	田原	46	2	45	2	0	3	2	4	4	84.81%
	豊橋南	62	0	60	0	0	0	2	2	4	96.19%
	新城	49	0	47	0	0	1	2	3	3	96.82%
	渥美	27	0	32	0	0	6	0	1	3	88.89%
	奥三河	16	3	15	3	0	0	0	1	3	90.48%
	豊川宝飯	55	3	56	3	0	1	0	0	4	97.63%
	豊橋ゴールデン	63	0	64	0	0	2	0	1	3	91.27%
	田原パシフィック	55	1	57	2	0	3	0	1	3	90.12%
	豊橋東	40	0	41	0	0	1	0	0	3	92.58%
	13RC	742	18	751	19	0	26	7	17		92.74%
西三河分区	岡崎	88	2	93	2	0	7	1	2	3	100.00%
	豊田	80	0	82	0	0	5	2	3	4	97.48%
	岡崎南	94	2	95	2	0	4	2	3	4	98.05%
	豊田西	101	0	98	0	0	2	2	5	3	97.07%
	岡崎東	62	0	61	0	0	1	0	2	4	95.54%
	豊田東	75	0	76	0	0	2	1	1	3	97.73%
	岡崎城南	71	0	72	0	0	4	3	3	3	92.89%
	豊田三好	20	1	20	0	0	1	1	1	3	83.57%
	豊田中	42	6	44	6	0	2	0	0	3	97.64%
	9RC	633	11	641	10	0	28	12	20		95.55%
西三河分区	刈谷	89	4	89	4	0	2	2	2	3	100.00%
	安城	53	2	56	3	1	5	2	2	4	97.69%
	西尾	76	1	76	2	0	2	1	2	3	100.00%
	碧南	69	3	71	3	0	2	0	0	4	100.00%
	一色	32	0	32	0	0	1	0	1	4	82.96%
	高浜	34	2	33	2	0	0	1	1	3	100.00%
	知立	61	0	61	0	0	0	0	0	3	98.32%
	西尾KIRARA	58	0	59	0	0	2	0	1	3	100.00%
	三河安城	62	6	61	6	0	0	0	1	3	97.25%
	9RC	534	18	538	20	1	14	6	10		97.36%

	クラブ	平均
平均出席率	82	93.85%

地区内クラブ数 82 RC	2011年 7月 1日会員数	4,809 名	内女性 167 名	増加会員数(累計)	188 名
	12月末会員数	4,887 名	内女性 172 名	減少会員数(累計)	110 名
	12月平均出席率	93.85%		差引純増会員数(累計)	78 名

12月	入会	退会	純増
	10名	61名	-51名



「輝く水面(名古屋港)」



モチーフ(絵になる風景)は予期せぬところで出会うことがある。関係する文化団体の研修に参加したとき、名古屋港のレストランで昼食をとった。食事をしながら窓の外を眺めると眼下に港が広がり、正面には冬の日差しの中に伊勢湾岸自動車道の煙突があるとのことだ。その奥の製鉄所の何本もの煙突からは煙が上がっている。右奥のクレーンが林立しているのが金城埠頭らしい。大きな橋脚の間に巨大な船が行き来するのが見える。後日改めてスケッチに出かけた。厳冬の風は冷たかったが、名古屋港には今日も大型船が出入りしていた。日本の産業を担っているという誇りを感じた。水面にはやがて迎える春の陽の穏やかな光が輝いていた。

石原ミチオ

国際ロータリー第2760地区 2011-2012年度ガバナー事務所

〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

TEL.052-203-2760 FAX.052-253-5730

E-mail governor11-12@rotary2760.org